

日本フォレンジック看護学会 第 11 回学術集会 in 岩手

会場開催 WEB 開催

日時 現地会場 8月24日(土)～25日(日)／
オンデマンド配信 9月2日(月)～10月6日(日)

会場 岩手県立大学大講堂、共通講義棟(岩手県滝沢市)

テーマ いま、あらためて、性暴力被害者の経験世界を理解する—当事者に寄り添うフォレンジック看護を目指して

プログラム 大会長講演「児童養護施設の思春期女子の経験世界を“まなざす”看護」福島裕子(岩手県立大学看護学部教授)／講演1「『その後に生きる者』の可能性—『性的虐待』を受けた女性の語りをととして」井上寿美(大阪大谷大学教育学部特任教授)、ユウさん(ケアリーバー)／2「支援者から性暴力被害者となった者の回復の軌跡」八幡真弓(Praise the brave 代表)／3「性暴力によるトラウマ—その甚大な影響の理解と回復のためのケア」八木淳子(岩手医科大学医学部神経精神科学講座教授)／4「法医学から見た性犯罪」高宮正隆(岩手医科大学医学部法医学講座法医学分野教授)／シンポジウム「当事者に寄り添うフォレンジック看護を目指して」家吉望み(東京有明医療大学看護学部准教授)、長江美代子(日本フォレンジックヒューマンケアセンター副会長)、米山奈奈子(秋田大学大学院医学研究科教授)／「Team その子」(解離性同一性障害について理解を深める映画)上映会&「解離あるある」トーク中島幸子(NPO 法人レジリエンス代表理事)、友塚結仁(映画監督、NPO 法人レジリエンス理事)／他

参加登録期間 [第1期登録] 7月26日(金)まで、
[第2期登録] 7月27日(土)～10月6日(日)

参加費 [第1期登録] 会員 8000 円、非会員 1 万円、学生(大学院生除く)1000 円、[第2期登録] 会員 1 万円、非会員 1 万 2000 円、学生(大学院生除く)1000 円

参加登録方法 下記 Web サイトより

HP https://11th-iwate.jafn.jp/?page_id=589

問い合わせ先 学術集会事務局

岩手県立大学看護学部内

〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52

✉ 11th-iwate@jafn.jp

HP <https://jafn.jp/>

第 32 回日本母乳育児シンポジウム

会場開催 WEB 開催

日時 8月24日(土)～25日(日)

会場 金沢歌劇座(石川県金沢市)

テーマ 思いをつなぐ、未来をつなぐ—能登を応援、金沢で語ろう

プログラム 特別講演「母乳育児に関してエコチル調査から見えてきたこと」土田暁子(富山大学学術研究部医学系公衆衛生学)、嶋尾萌子(富山市こども健康課)、稲野仁美(富山大学医学薬学教育部博士後期課程看護学専攻母子看護学)／特別シンポジウム「災害と母乳育児について考える」その1「能登半島被災地と母乳育児・母子支援」三谷裕介(金沢大学医学部小児科)、吉田みち代(石川県助産師会)、巽綾乃(石川県少子化対策)、坂総合病院(宮城県塩竈市)、岩村(金沢大学附属病院)／2「毎日の母乳育児の取り組みこそが防災の原点」松井弘美(富山県立大学看護学部)、米田昌代(石川県立看護大学)、林時伸(北海道療育園、旭川市)、瀬川裕史(ワイズレディースクリニック、幸手市)／「母乳育児と父親の育児休業」胡内沙耶(京都第一赤十字病院)、田村賢太郎(富山大学周産母子センター)、里見咲、サンクリニック(岡山)、黒岩征洋(石川県立中央病院)、永山善久(新潟市民病院、長岡療育園)／「父親のサポートがカギを握るおっぱいの経済学」臼井恵美子(一橋大学経済学研究所)／「SNS 時代の母乳育児—母親たちに本当の情報を届けるために」佐藤和夫(国立病院機構九州医療センター、NPO 法人子どもとメディア)

参加費 会員 1 万円、非会員 1 万 2000 円、学生 3000 円、母親・父親(医療者、専門家、有資格者以外)3000 円(すべて税別)

懇親会費 6000 円(税込)

申込方法 下記 Web サイトの peatix から、または別記学会ホームページより申込用紙をダウンロードし、メールか FAX で

HP <https://32thsympo.peatix.com/>

問い合わせ先 日本母乳の会

〒165-0026 東京都中野区新井 3-9-4

☎ 03-5318-7383

FAX 03-5318-7384(できるだけFAXで)

✉ sympo@jbabf.or.jp

HP <https://jbabf.smoosy.atlas.jp/ja>

第38回日本母乳哺育学会学術集会

会場開催

日時 9月14日(土)～15日(日)

会場 日本赤十字看護大学内広尾ホール・201 講義室(東京都渋谷区)

テーマ いまふたたび、母乳をめぐる環境を考える

プログラム 特別講演「少子高齢化と女性の労働参加」清家篤(日本赤十字社社長、慶應義塾学事顧問、慶應義塾大学名誉教授)／教育講演「オキシトシンは愛情ホルモンか？」尾仲達史(自治医科大学医学部生理学講座神経脳生理学部門教授)／シンポジウム1「現代の女性にとっての母乳育児」湯井真紀子(インターナショナルSOSジャパン株式会社シニアコーディネイティングドクター)、重松環奈(日本赤十字社医療センター周産期外来)、津村志穂(日本赤十字社医療センター産婦人科)、河合蘭(出産ジャーナリスト)／2「早産児と母乳育児」谷有貴(奈良県立医科大学小児科)、水野克己(昭和大学医学部小児科学講座)、中尾厚(日本赤十字社医療センター新生児科)、菅沼広樹(順天堂大学小児科)／3「母乳育児に関する医学的諸問題」笠井靖代(日本赤十字社医療センター第二産婦人科)、荻谷朗子(日本赤十字社医療センター乳腺外科)、関沢明彦(昭和大学医学部産科婦人科学講座)、竹内崇(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科精神行動医科学分野リエゾン精神医学・精神腫瘍学)／一般演題

運営事務局 株式会社サンプラネット

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6階

☎ 03-5940-2614

FAX 03-3942-6396

✉ bonyu38@sunpla-mcv.com

HP <https://square.umin.ac.jp/bonyu38/>

第38回日本助産学会学術集会

WEB開催

日時 10月5日(土)～6日(日)

テーマ 時空を超えてつながる命と心—人々の尊厳と多様性を支える助産

事前参加登録 [第1次受付] ～7月31日(水)

[第2次受付] 8月1日(木)～9月30日(月)

参加登録方法 下記Webサイトの登録ページより

HP <https://confit.atlas.jp/guide/event/jam38/stat/ic/registration>

参加費 [第1次受付] 会員1万円、非会員1万3000円、学生会員は無料

[第2次受付] 会員1万2000円、非会員1万5000円、学生会員は無料、学生非会員4000円

※学生会員は、助産師・看護師養成課程(専門学校・大学・大学院等)に在学中の会員(学生・院生)、学生非会員は教育課程に在籍している、会員ではない学生

※学生会員は助産学会会員認証も必ず行うこと。学生の参加者は在籍証明書(学生証)の写しを事前参加登録システムよりアップロード(JPEG, PDF, TIFFのいずれか)

問い合わせ先 学術集会事務局

株式会社インターグループ内

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館 4F

☎ 03-5549-6909

FAX 03-5549-3201

✉ jam38@intergroup.co.jp

HP <https://confit.atlas.jp/guide/event/jam38/top>

※掲載している情報は6月30日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。